

入間野小学校平成27年度前期学校評価

*a(4点) b(3点) c(2点) d(1点) として点数化

*3.4点以上はA 2.8点以上～3.4点未満はB 2.8点未満はC



NO	項目	教職員	児童	保護者
1	児童は、相手に届く声で話している。	B 2.9	B 3.3	B 3.3
2	児童は、文字を丁寧に書いている。	B 3.2	B 2.9	B 2.8
3	児童は、進んで家庭学習に取り組んでいる。	B 3.2	B 3.3	B 2.9
4	児童は、自分から目を見て挨拶をしている。	B 2.9	B 3.3	B 2.9
5	児童は、丁寧な言葉づかいをしている。	B 2.9	B 3.3	B 2.8
6	児童は、集団のために活動に取り組んでいる。	B 2.9	B 3.1	B 3.2
7	児童は、あきらめずに最後まで取り組んでいる。	B 3.0	A 3.4	B 3.2
8	児童は、進んで運動に取り組んでいる。	B 3.0	A 3.4	B 3.2
9	児童は、いざという時の行動の仕方が分かっている。	A 3.4	A 3.7	B 3.1
10	学校は、計算や漢字などの基礎基本を身につけさせている。	B 3.2	A 3.7	B 3.3
11	学校は、自ら考える力をつけている。	B 2.8	A 3.5	B 3.1
12	学校は、安心して過ごせるあたたかな学級をつくっている。	B 2.9	B 3.2	B 3.2
13	学校は、規律ある態度を身につけさせている。	A 3.5	B 3.3	B 3.2
14	先生は、困ったときに相談に乗ってくれる。	B 3.3	A 3.5	B 3.3
15	学校は、体力を向上させるための環境づくりに取り組んでいる。	B 3.2	A 3.7	B 3.3
16	家庭では、健康診断の結果を子供たちの健康管理に生かしている。	B 3.0	B 3.2	B 3.2
17	学校は、美しい環境を保持している。	B 3.2	B 3.3	B 3.2
18	学校は、教育活動を充実させるため、地域や保護者の支援を生かしている。	B 3.1	A 3.6	B 3.3
19	学校は、学年・行事等の会計の処理管理を適切にしている。	A 3.4		A 3.5
20	職員は、意図的・計画的に学年・学級経営を進めることができた。	B 3.1	※以下は、教職員の自己評価結果をお知らせしています。	
21	職員は、校内研修に意欲的に取り組み、自己研鑽に努めた。	B 3.1		
22	職員は、報告、連絡、相談を密にし、意欲的に職務遂行に取り組んだ。	B 3.3		

後期に向けた教育活動改善策

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。保護者の方のアンケート回収率は、90.3%でした。夏季休業中、この結果や各種学力調査を分析し、表て面の「学力向上策」と以下の「2学期の教育活動改善施策」を立案しました。

- 【1】「時間いっぱいもくもくぴかぴか」清掃を実現するため、分担の適正化と掃除の仕方を再確認する。
- 【2】校内研修と模擬授業を生かし、学級活動や道徳・人権教育を充実させ、よりよい学級をつくる。
- 【3】デジタル教科書や書画カメラを効果的に活用し、大型テレビやパソコン室の利用率を上げる。
- 【4】保護者や地域の方に学校応援団の活動を紹介し、校外学習の引率等、教育活動に支援をいただく。
- 【5】2学期の「規律ある態度」の重点項目を、全校同一歩調で指導する。

- ① 教室での正しい姿勢の保持「ゲー パタ ピン サッ」②下敷きをし、丁寧な文字でノートに書くこと
- ③「時間いっぱいもくもくピカピカ」の掃除 ④毎日やり続ける宿題、家庭学習・家庭読書

また、年度当初の学級経営を充実させ、教師と児童、児童相互のよりよい人間関係を築いた上で教育活動を積み重ねていきたいという教職員の思いを実現するために、運動会は以前実施していた9月に戻すことにしました。他の入曽地区の小学校も、9月に実施することを検討中とのことです。ご理解をお願いします。